

(1) 関西広域連合に対する提案等

ご意見・ご提案（要旨）	京都府の考え方
<p>◆ 7つの分野の取組が掲げられているが、実際のオペレーションを開始すると、最初の3年でそれほど幅広い業務の仕組みを作るのは難しいと思うので、まずは防災・医療・環境を3本柱にして実現可能な組織をつくる方が現実的であり効果的であり、本来の戦略なのではないかと思う。</p>	<p>ご提案いただいた3つ以外の分野も、観光振興等、非常に重要な広域的課題であり、早急な取組が必要と考えています。そのため、6つの分野別に戦略的な広域振興計画を策定し、これに基き事業を展開していくこととしています。</p>
<p>◆ 何で道州制を含む広域連合としての検討ができないのか。</p>	<p>地方自治法上の制度である広域連合と、その概念も明確でなく法律上の根拠もない道州制は全く別のものです。なお、設立案において「広域連合が道州制に転化するものではない」ことを明記しております。</p>
<p>◆ 人口の減少、効率性、アクセスの向上のため関西州を前提として広域連合は進むべきと考える。</p>	
<p>◆ 広域連合の範囲は、京都とつながりの深い奈良県、福井県、三重県の伊賀地方がはいっていないので、今後道州制につなげるなら、これら3県を入れなければ、京都に有利な道州制にならないのではないか。</p>	
<p>◆ 受け入れないとされる「道州制」とはどういう理解をされているか聞きたい。</p>	
<p>◆ 広域連合では、河川なども京都府を間において広域的に協議されていく必要がある。</p>	<p>関西広域連合は、国の出先機関の廃止に取り組むに当たり、府県を越える広域的な事務・権限の移譲の受け皿となることを目指しています。</p> <p>現在、国の出先機関で実施している事務の多くは、地方事務との重複や地域・住民ニーズに柔軟に対応できない、住民の意見が反映され難いなどの弊害が指摘されておりますので、こうした事業については、国から事務・権限移譲を受けて、住民の視点に立ち、府県域を越え一元的に処理したいと考えています。</p>
<p>◆ 広域連合の前提として交通網の整備が第一である。お互いに地域を訪問し、人の交流の土台ができ、広域連合がなると考える。</p>	
<p>◆ 自衛隊や伊丹空港の活用等、様々な場所の活用を関西広域連合で関西全域に呼びかけていくべきである。</p>	
<p>◆ 「関西」という名称を「近畿」にすべきであると考える。東京では関西という言葉から、箱根の西の辺境というイメージがあり、一種の地域差別語として使われている。国の出先機関で使い、由緒正しい「近畿」がふさわしいと思う。</p>	<p>関西広域連合は、徳島県や鳥取県等を含み、一般的に使われる「近畿」よりも広い範囲を区域としているため、「関西」という名称を使用しております。</p>
<p>◆ 大都市だけでなく、府下や県下の市町村もネットワークから漏れないように万全を期してほしい。</p>	<p>自治の基本は、補完性の原理に立って、一番住民に近い基礎的な自治体である市町村ができる限り義務を果たし、市町村ができないものを府県が行っていく形の二層性が基本であると考えています。</p> <p>広域連合では、一つの府県では対応が難し</p>
<p>◆ 小さな町村の意見も十分検討する配慮を連合ができた時には必要だと思う。平等ではなく市町村の規</p>	

模に応じた公平な行政を願う。	い広域的な事務を担っていきますが、地域主権・地方分権を実現するためにも、住民の皆さんの生活を一番身近で支える市町村は必要不可欠であり、市町村をできる限り支援・補完していくことが重要であると考えております。
◆国の出先機関を受けることで、府県の権限が強くなり、市町村との格差が拡大していくように感じる。地方分権の受け皿としての市町村の足腰をまず強固なものにしていくことが大切である。	
◆最近、新聞等で関西広域連合を見聞きするが、意義・将来像を含めて私たち府民への関わりについて、「月イチ☆きょうと府」で取り上げてほしい。	今後とも、府の様々な広報媒体を通じた関西広域連合の広報や情報提供に努めていきます。

(2) その他の意見

ご意見・ご提案（要旨）	京都府の考え方
◆京都府はすべてが京都市中心になりすぎている。施設1つにしてもそうである。各々の地域の良さを活かしながら広域で取り組むことにより、府民の願いや要望が実る型での取組を進めてほしい。	京都府と京都市との役割分担や課題については、知事と市長で懇談会や関係部局長等による「府市協働パネル」を設置し、重要な課題について常時協議できる体制を整え、効果的・効率的な連携が進むような取組を進めています。
◆京都府と京都市の関係、整理が必要でないか。（府の京都市に係る機能。京都市を選挙区とする府議会議員）	
◆京都市と京都府行政の無駄の改正をしてほしい。	
◆京都府と京都市の問題についても考えてほしい。	
◆小学生の通学路の改善を早急をお願いしたい。	通学路の問題や公共交通機関の整備等、府域の内外を移動したり、人と人との交流の促進を図ることは重要です。生活に不可欠で、利便性の向上を図る交通網の整備などを進めていきます。
◆地域が離れていて見て回るのに時間がかかり、運転できなくなった時、電車・バスの乗り継ぎがうまくいくようお願いしたい。	
◆関西三大空港がゴタゴタとして不安定ですが、神戸空港が便利で、重宝しており、安定存続を願いたい。伊丹より神戸空港を国内線と貨物に残してほしい。	国等の事務について、関西広域連合が受け皿となり、住民の皆さんの声を反映した施策が展開できるような取組を推進していきたいと考えております。
◆高速道路（有料道路）の有機的な連携を望む。道路網の整備に当たっては、できる限り高速道路間の連携（連結）、高速道路と幹線道路との関係を精査の上、利用者の視点に立った整備が望まれる。	御指摘の事業を始め、関西広域連合が広域的に執行することが効果的かつ効率的で、府民サービスの向上につながり、関西全体の活性化につながる事業については積極的に検討をしていきたいと思っております。